

2. 建設業の景況概要

コロナウイルスの影響を直接的に受けた事業者は半数以下であったが、全体的な需要の落ち込みが売上高の減少につながっているだけではなく、小規模工事の増加が採算の悪化につながっていると考えられる。また、経営上の問題として、「従業員の確保」を挙げる事業所が最も多く、人手不足の状況は今後も続くと思込まれる。

【後継者の状況】

後継者なしが後継者ありを上回っている。

後継者 あり	6事業所	42.9%
後継者 なし	8事業所	57.1%

【売上高】

売上高は減少傾向が強く、今後の見通しについても厳しい状態が予想される。反面、増加に転じるとの回答も微増であるは増えている。

前年同期比			前期比			今後の見通し		
増加	不変	減少	増加	不変	減少	増加	不変	減少
1	6	7	2	3	9	3	3	8

【採算】

採算は悪化傾向が強く、前年同期比、前期比と比べ、今後の見通しは悪化するとの回答が大幅に増えている。

前年同期比			前期比			今後の見通し		
好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化
1	7	6	1	7	6	1	4	9

【仕入単価】

仕入単価は上昇傾向にあるが、今後の見通しではその傾向が少し緩んでいる状況が見られる。

前年同期比			前期比			今後の見通し		
上昇	不変	低下	上昇	不変	低下	上昇	不変	低下
6	7	1	6	7	1	5	7	2

【販売（客）単価】

販売（客）単価は低下傾向にあり、特に今後の見通しは今まで以上に低下する傾向が強く出ている。

前年同期比			前期比			今後の見通し		
上昇	不変	低下	上昇	不変	低下	上昇	不変	低下
1	7	6	1	7	6	1	5	8

【資金繰り】

資金繰りについては悪化傾向にあり、特に今後の見通しについても悪化傾向が強くなることが予想される。

前年同期比

好転	不変	悪化
0	10	4

前期比

好転	不変	悪化
0	9	5

今後の見通し

好転	不変	悪化
1	6	7

【雇用動向】

雇用動向については大きな動きは認められない。

前年同期比

増加	不変	減少
0	10	4

前期比

増加	不変	減少
0	12	2

今後の見通し

増加	不変	減少
0	11	3

【景況判断】

景況判断については悪化傾向が強く、前期比から今後の見通しでは好転の回答もあるものの、悪化傾向の方が強く、今後も厳しい経営状況が予想される。

前年同期比

好転	不変	悪化
0	8	6

前期比

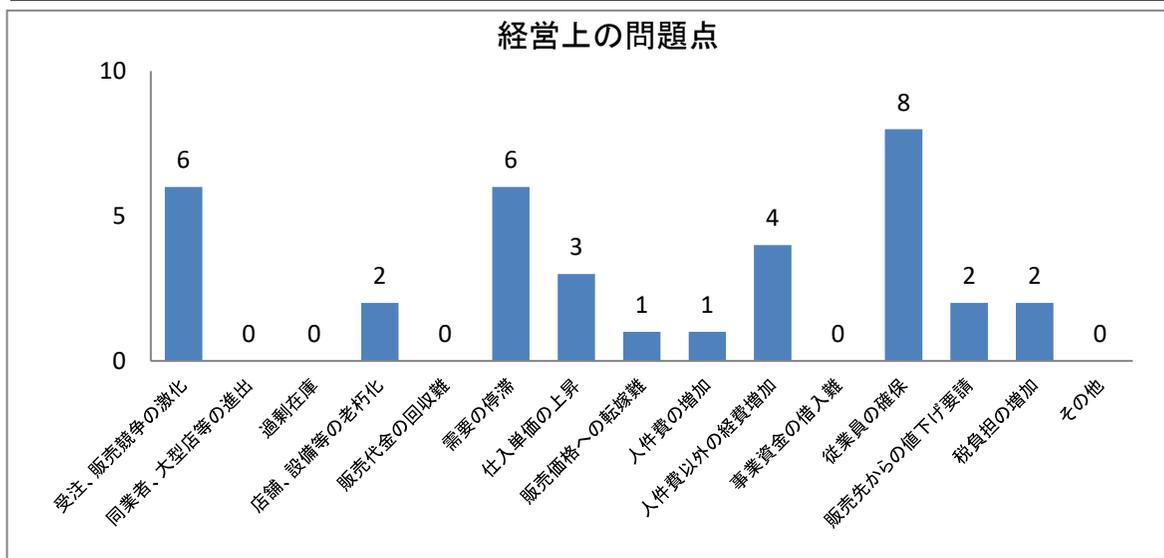
好転	不変	悪化
1	6	7

今後の見通し

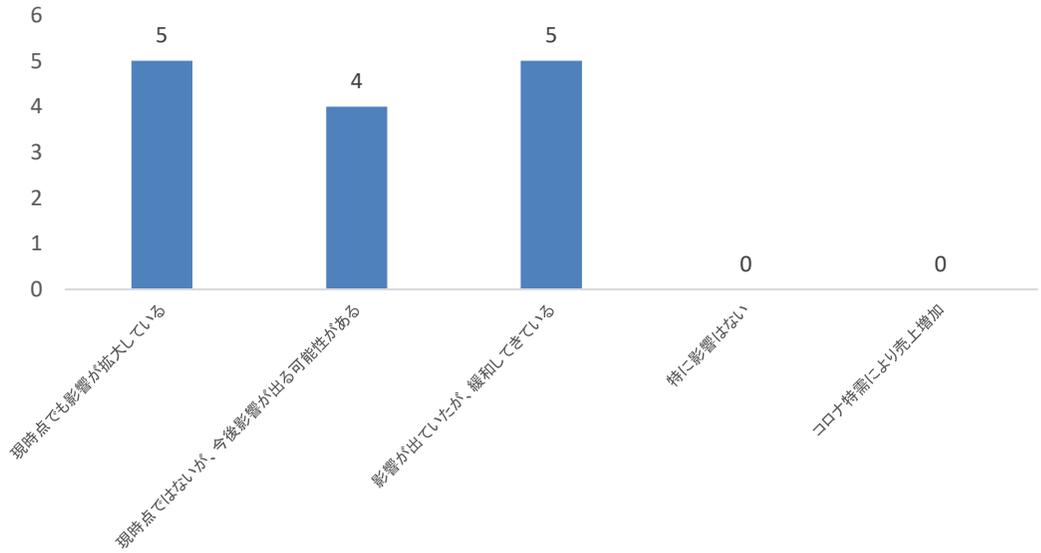
好転	不変	悪化
1	5	8

【経営上の問題点】

- 1 番目 「従業員の確保」
- 2 番目 「受注、販売競争の激化」「需要の停滞」
- 3 番目 「人件費以外の経費の増加」



新型コロナウイルスによる企業活動への影響



具体的な影響または影響見込み

